「ゴミ」はきちんと出しましょう。

住み郷が浄化パトロール

六月十九日、市住みよい郷土建設協会の環境浄化部会（会長横山和平）のメンバーが、ゴミ収集か所の浄化パトロールを実施しました。

しかし、あまりのきたなさに、メンバー一同は悲鳴をあげる連続でした。

ゴミは、〝決められた日〟に〝決められた場所〟へ、きちんと出しましょう。

▼収集日でもないのにゴミまたゴミ。これでは手の施しようがありません。（樋ノ入地内で）

▲川や空地等へゴミを不法投棄する人があとをたちません。そこで〝お願い〟の立看板をたてました。（町浦川で）

快適な生活環境は1人1人の公衆道徳から

中国歌紀行（二）

石井耕一

人民公社

十億の巨体まとめる中国の末端組織人民公社

公社とは生産組織そしてまた町村行政を兼ねし組織か

男女同権ヒ莚四徳いまはなし偉丈夫さこに婦人大隊長

色黒く短髪束髪眼涼し説明続ける婦人大隊長

解放前の三倍―当りの三倍余四百五十キロの食糧生産

全国の耕地整理は完備せり農道なきためかこんにゃくにキャベツにトマト茄子胡瓜ここは豊作あるためか

りんごの実親指大なりこの繊維にて日本で売う吸地りんごか

耕作も飼育もすべて共同なりわずかの自留地個人の自由とか広

ハエ一匹居らずときれい国なり集団養豚場至って清潔

通路わきに群がり寝ねし羊豚らはれいらに驚き母豚のもとへ

漢方に西洋医学双方あり診療所の医師仕業服にて

長男は医師二男は軍人とか誇らしげなりこの家の主婦は

二坪のベランダに並ぶ鉢の花グリヤえぞ菊サボテンその他

住宅は煉瓦造りの二階建アパートに逐次改造中なり

自転車にラジオ足踏みミシンとかいま中国の三種の神器

洛陽（22日―24日）

仲麻呂がふりさけ見たるその月も同じ月なり夜洛陽に着く

洛陽の紙価を高めしこの都李白も杜甫もここに集まりて

古都のあと見渡す限り麦畠白馬寺斎雲塔残るのみにて

唐代の百五十万都市解放前九万の都市いまた七十万

牡丹散り芍薬も過ぎただ青葉四十八ヘクタールの王城公園

はじめてと町村長らのぞきこめばパンダの冬ミルク飲み居り

NHKのシルクロードに似たるなり仏像九万体龍門石窟

公園の朝の散歩に人だかりおさげの少女剣舞の練習

昼休み新発田市長が付添いて聖籠町長腿の針治療

牡丹の絵十元五枚買い求めバスに乗りたり工芸美術ビル

ホテルにて日本製品発見す日立東芝三菱クーラー

街頭所見

土地国有用地買収の必要なしうらやましきかな首長われらに

幹線の街路幅員百メートル中の通路は三分の一

自転車と人縫いながら自動車は警笛鳴らし鳴らし行くなり

歩行者と自転車優先のこの国を見ならう要あり省エネ日本

道狭く自動車あふるるわが国は分に過ぎたり省りみるべき

大型は日野マイクロはトヨタにて観光バスはすべて日製

自転車はすべて無灯火自動車はスモールランプのみ夜間街路で

消防車ついに見かけず燃ゆるなき土と煉瓦の中国の都市

鉄道は左側通行道路とは反対なるなりいかなる理由か

自動車を汽車汽車を火事自転車にては自行車という

汽車と火車というはおもしろし日本の漢字国鉄こそ火車という

三交代二十四時間の職場とか給与は日本の多くて

娘はおさ娘の〝おさ〟とか〝おさ〟とは大の多くて

見えず

皮靴は政府高官が照民らの靴は見当たらず

たった一人スカート見たり

と

カメラ提げ歩くわれらに人々の視線集まるもの珍しげに

建国のスローガン大衆毛万歳偉大なる祖国をたたえるにもここにも

看板で施設概ねわかるなり〝建設〟の国なれば

外人用の売店友誼商店に外貨交換のコーナーもあり

背広着たる人をき国の商店ネクタイある外人用か

必需品は安く奢侈品は高価なり十億が住む貧しきこの国

自転車は二万八千円労働者の二月分の給与額なり

十インチ白黒テレビはソニー製定価八万四千余円

豊栄郵便局の新局舎用地の確保に対して、信越郵政局から市長に感謝状贈呈（七月三日、応接室で）

▲7月1日から、社会を明るくする運動が展開されています。〝わが子にもう一度目を向けてみませんか。〟

▶越岡保育園のバス運営委員会の役員は、毎年春と秋の二回、越岡保育園と岡方第一小学校の苗木の手入れをしています。（七月九日、越岡保育園で）

校章めぐり（18）

豊栄高等学校

県立豊栄高等学校（校長加藤太一郎、生徒数九一八人、職員六〇人）

昭和四十二年一月一日付の県条例施行により、本校の開設が正式なものとなる。同年正月早々、葛塚中学校の一室（相談室）を借りて、開校準備に入る。正式職員は、学校長の田中政五郎と事務長の佐藤七郎だけであった。以来十三年になる。

校章の由来

昭和四十二年四月一日の開校に間に合わせるため、同年一月一日付にて地元の高校のシンボルとして、広く市民から、その図案を公募した。

その結果、三村実さん（新潟市在住）の応募作品が採用され、校章が決定した。

全体としては、雪の結晶で地域的特性を表し、〈イ〉は豊栄のトヨの文字を図案化、〈ロ〉は ペン先を形どり、文化、教養学校、勉学等を表現している外わくの放射線は、豊栄市の発展を意味し、中心に「高」を配置し、豊栄高校の隆盛を象徴している（豊栄高校提供）

市民文芸

ぐ

俳句　笠原　香蘭　幾年の仰臥万緑へ十指組む　小林千恵子

万緑や挑きて艶持つ朝の髪　松永　松梨

万緑の山ひき緊めて朱の鳥居　五十嵐柳梨　満山の緑溢れて陽を包む　川柳　長谷川嵐潮

万緑に溺れて疲れし工衣干す　青木　竹花　物価高インフレ止めるは此の一票　阿部　雅雄

万緑の山の家守り妻と老ゆ　長谷川逸雄　萌え出ずる畠の体臭風に乗り　鹿島　郁子

万緑光栄転妻の靴磨く　小柳　梨歩　孫の守りお子様ですかと又言われ　山崎　智盛

万緑や狭庭の土の掌にぬくし　斎藤　土生　万緑の宮や師の碑を読み返す　本間　重蔵

万緑の一村静もる農休日　昆野　荘城　SLの快走万緑の谷間縫う　物価高エンゲル係数苦が笑い　臼井きつ子

万緑を風吹き抜ける路がある　青木　詩浪　万緑の中に屋根覗く大蔦屋　交替が遅過ぎ朝の生欠伸　田辺　麦山

万緑の中に赤屋根覗く大蔦屋　小林　梨楽　初西瓜ミニサイズに試食され　三村　豊

万緑に偏奪はれて父の忌くる　小熊　茂子　戦友の会熱八等が泣いて呑み　大倉　貞光

歯科医出て万緑に頬服らませ　水田蛙太郎

万緑の垣間くぐりて茶売来る　天野ただお　アフガンを平和の女神遠く視る　本田十一郎

万緑の峡吊橋の軋む音　高橋　香雪　似たような過去を相槌うって　三膳　一男

万緑を眞二つにして道走る　坂井　耕月　酌ぎ　吉川　初枝

万緑の中に戦紅のバラ一輪　後藤ヨシエ　流れねばならない川にあるよどみ　米田　トミ子に見せた事ない笑顔孫に見せ

万緑の一村静もる農休日　阿部　竜堂　冷麦の季節ヘネギのミジン切　曽我　天堂

納竹す万緑広し水平寺　橋本　麦穂　万緑の故山へ列車驀進す　橋本　紅夢　困と果の狭間に漂う茶小舟　高橋　山雨

万緑のトンネル抜けて蝶華や　師橋